

新着本紹介

- 一般書 ○児童書



- 月の立つ林で／青山 美智子(著)／ポプラ社
- おもいいたします／あさのあつこ(著)／徳間書店
- タクジョ！ みんなのみち／小野寺 史宜(著)／実業之日本社



- すきなものがちがうけど／リンダ・アシュマン(文)／イヴ・コイ(絵)／福本 友美子(訳)／ほるぷ出版
- ピージョのごちそう祭り／川端 誠(作)／偕成社
- 手で見るぼくの世界は／櫻崎 茜(作)／酒井 以(画)／くもん出版

休館しています (本の特別整理期間)

期間：2月1日(水)～15日(水)

本の点検・館内整理などの作業を行っています。本の返却はブックポストをご利用ください(CD・紙芝居は破損するおそれがあるため除く)。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

イベント



ひなまつり展

期間：2月16日(木)～3月3日(金)

ブックドクターあきひろさんがやってくる！

日時：3月3日(金) 午後2時～

場所：市立図書館 2階閲覧室

問合せ・申込みは市立図書館まで

絵本を通して心を元気にしてくれるブックドクターあきひろさんのおはなし会です。絵本の処方箋・・・受け取ってみませんか？



市立図書館 ☎ 72-9254

ホームページ

<https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/>

★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 2月10日～3月9日

日	月	火	水	木	金	土
					2月10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	3月1	2	3	4
5	6	7	8	9		

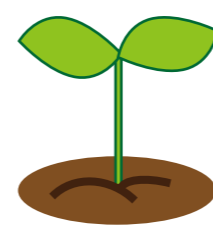
休館日

おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)



読み聞かせボランティアグループの紹介について

- グループ名 たんぼのわたげ 会員 12名
- 活動内容 立神小学校 月1回 8時～8時15分 朝読書
- 会員募集中 問い合わせは図書館まで。



みんなで育てよう 男女共同参画の芽

Gender equality

○男女共同参画に関するあらゆる分野における教育や学習の推進

男女の地位の平等感、社会全体では男女とも約7割の人が「男性優遇」と感じており(※1)、男女共同参画社会の実現の促進に向けた基盤づくりが必要です。

また、男女共同参画社会を形成するために、枕崎市が力を入れるべきことについては、44.3%(※2)と子どもたちを対象とした学校教育や家庭教育が最も高くなっています。※1、※2：「令和2年度枕崎市男女共同参画に関する市民意識調査」より

そこで、社会全体で男女共同参画についての理解を深めるための教育・学習に取り組む必要がありますが、特に子どもたちを対象とした学校教育や家庭教育の取り組みは、自己肯定感や自己尊重の気持ちを育む上で大変重要です。

さらに、周りの大人たちの考えは、成長過程の子どもたちに大きな影響を及ぼすことから、周りの大人たちの男女共同参画に対する理解も重要です。あらゆる場において男女平等意識の醸成を図る教育・学習の充実に取り組む必要があります。

○男女共同参画の視点に立った地域づくりの推進

社会経済情勢の変化に伴い複雑化する地域課題を解決するためには、広く地域全体が連携・協働して自助・共助・公助による魅力的な地域の創出を目指していくことが

必要です。

性別や立場を問わず、多様な人材が活躍できる地域づくりに取り組むことが、複雑な地域課題に柔軟に対応できる地域づくりにつながります。

○枕崎市男女共同参画審議会委員を募集

現在の「枕崎市男女共同参画審議会」委員の任期が令和5年3月31日までとなっていることから、男女共同参画社会づくりについて、ご意見をいただく審議会委員を募集します。

募集人数 2名程度

応募資格

- ・市内に居住または勤務している方
 - ・平日に開催される会議(年に2回程度)に参加できる方
- 任期 令和5年4月1日から令和7年3月31日まで(2年間)
応募方法 氏名、生年月日、住所、職業、連絡先、応募動機を記入し、郵送、ファックス、メールにてご応募ください(書式は問いません)。

募集期限 3月1日(水)

問合せ・申込み 企画調整課政策推進係

〒898-8501 枕崎市千代田町27番地 TEL76-1090

FAX72-9436

メール seisaku@city.makurazaki.lg.jp

防災掲示板



防災情報を得るための方法について(戸別受信機)

防災行政無線から放送される防災情報や一般情報については、主に屋外に設置しているスピーカーを通して聞こえてきますが、雨や風が強い日など、窓を閉め切っている時は、放送内容が聞き取りにくい場合があります。戸別受信機は屋内に設置するラジオのようなものです。放送が聞き取りにくい時など、屋内に居ても戸別受信機から屋外のスピーカーと同時に放送が聞けるので、放送内容を聞き逃すことがありません。この戸別受信機の設置については、補助制度が令和6年度まであります。購入を検討されている方は、市のホームページをご覧ください。

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

ペットボトルは貴重な資源



2020年度に日本国内で販売されたペットボトルのリサイクル率は88.5%で、他の資源と比べても高い水準となっています。

リサイクルされたペットボトルは、再びペットボトルに生まれ変わったり、服や傘などに生まれ変わったりします。

限りある資源を有効に活用するためにも、ペットボトルを始め、適切な分別をして排出していただきますようお願いいたします。



問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

カラダとこころ

健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

予防接種を受けましょう！

お母さんが赤ちゃんにプレゼントした「病気に対する抵抗力(免疫)」は、百日せきでは生後3カ月までに、麻疹(はしか)では生後12カ月までにほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると、赤ちゃん自身で免疫をつくらせて病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。子どもは発育と共に外出の機会や、他の人と接触する機会が多くなり、感染症にかかる可能性も高くなります。

麻疹(はしか)や百日せきのような感染症の原因となるウイルスや細菌、または菌が作り出す毒素の力を弱めて予防接種液(ワクチン)をつくり、これを体に接種して、その病気に対する抵抗力(免疫)をつくることを予防接種といえます。全ての感染症に対してワクチンがつくれるわけではありません。細菌やウイルスなどの性質によってつけないものもあります。予防接種は、その病気にかからないことやかかっても重くならないことを目的にしていますが、お子さんの体質、その時の体調などによって抵抗力(免疫)がでないこともあります。また、ワクチンの中には、抵抗力(免疫)ができてもしばらくすると少しずつ減ってくるものもあるため、長期に抵抗力(免疫)を保つためには、一定の間隔で追加接種が必要なものもあります。

■問合せ 枕崎市子育て世代包括支援センター(健康センター) TEL7212544(相談専用回数) またはTEL7217176

今年度の麻疹風しん混合(MR)ワクチン第2期は平成28年度生まれのお子さん対象です。定期接種で受けられる期間は令和5年3月31日までとなります。またジフテリア破傷風2種混合(DT)ワクチンは平成22年度生まれのお子さんに予防券を送付しています。定期接種で受けられる年齢は13歳未満です。定期接種で受けられる期間はそれぞれワクチンで決まっています。この期間を過ぎると自費での任意接種となります。また接種していない方は早めに接種しましょう。今一度、お子さんの母子健康手帳を確認ください。